



普段着の私



リハビリ療法部 理学療法士 岡野生也

私は、休日の多くの時間を庭先にある猫の額ほどの菜園で過ごします。土地が狭いこともあり、連作災害が無いように、今年はこの畝にこの野菜を育てようという計画で行っています。出来栄については、形は販売されている野菜のように整ってはいませんが、味はしっかりと、新鮮さも美味しさと自画自賛しています。毎年、同じ種類の野菜を育てても、天候などの影響で同じということはありません（これが魅力です！）。

野菜は、土壌の状態や水加減、肥料、害虫などにより、枯れたり、病気などになり易く、少し薬（農薬）などを与えると回復したりと、何か人と似ているように感じます。家庭菜園ですので、できるだけ薬を使わない栽培を心掛けていますが、被害を最小限にするためには薬が必要な場合もあります。また、雑草の生命力の強さは、毎年改めて痛感しています。土壌を選ばない、成長が早い、草を刈っても直ぐに生えるなどなど。雑草の生命力は、憎らしくもありますが、その強さに少し羨ましさも抱きます。

作業中に、野菜栽培や雑草の成長を人に比喩させることもあり、そんな時、生命という共通の力を通して新たな思考が芽生えたり、考え事の整理がついたりすることも少なくありません。私にとっての野菜栽培は、気分転換だけでなく、思考転換の一助となる大切な時間となっています。



短時間通所リハビリテーション(デイケア)について

当院では、平成22年から介護保険下での通所リハビリテーション（1～2時間）を開催し、15年が経ちました。情報をもとに安心安全な日常生活を送る事ができるように支援を行っています。介護保険サービスですが、個別療法を40分受ける事が可能で皆様より、喜ばれております。

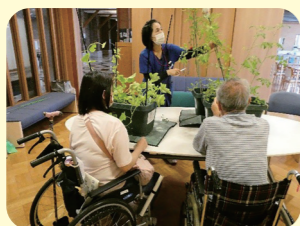
当院の通所リハビリテーションの特徴は、個別訓練（理学・作業・言語聴覚療法）に加え、集団訓練（音楽・園芸療法）を実施しています。

【利用できる対象者】

- ① 介護度が、要介護1～5の方
- ② 脳血管疾患や運動器疾患等で麻痺、失語症等がある方、認知症の方
- ③ ご家族の送迎やご自身で来院可能な方
- ④ たつの市、佐用町、上郡町、相生市、赤穂市、宍粟市、太子町、姫路市、岡山県（美作市・西粟倉村）周辺に在住の方

【利用条件】

曜日：月曜日から金曜日（土・日祝は休み）
 時間：9時30分～12時
 回数：週に2回まで。



1日の流れとして、受付（体調確認）後、個別訓練（40分）と集団訓練（40分）を行い、1時間40分程度の時間を過ごしていただいています。集団訓練では、3人程度で行う事もあり、ご家族の見学も可能です。

また、開始1ヶ月以内には自宅訪問を実施し、ご本人やご家族の生活に合わせたリハビリを目指しています。利用期間は4ヶ月～6ヶ月に限定し、地域サービスの利用に繋げることも目標にしています。有難いことに再度利用希望の方が多く、半年開け3回までご利用が可能となっております。

当院入院中の方は、担当医師、担当ソーシャルワーカーにまず、ご相談ください。それ以外の方は、担当ケアマネジャーを通してお申し込みください。

※ご不明な点は、連絡先 TEL0791-58-1050（代表）
当院通所担当までご連絡ください。

◀デイケアの風景

はま坂に、ハマっちょお！

浜坂温泉保養荘

1泊2食 8,380円～

TEL (0796)82-3645

〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775

Play Sport

ふれあいスポーツ交流館

TEL 0791-58-1313 FAX 0791-58-1323

〒679-5165 たつの市新宮町光都1-7-1

リハビリテーション西播磨病院だより

ひがりの都

2025年
9月発行



写真：たつの市新宮町平野

ご挨拶

管理局長 喜多 晃



この4月に当院に赴任し、管理局長を務めさせていただきます喜多です。どうぞ、よろしくお願いいたします。

さて、西播磨病院は平成18年に開院し、来年で節目の20年目を迎えます。この間、リハビリ医療に特化した県立病院として、全職員が力を合わせ、「地域と歩み、成長する」の理念の下、患者さんにとって安心で、信頼される最適な医療を提供してきました。

西播磨や中播磨地域の皆様を中心に多くの皆様に利用いただいております。このうちSPECTやMRI等を活用した認知症の鑑別診断は昨年は概ね400件近くとなっており、県下の認知症疾患医療センターに留まらず、近畿圏でも屈指のリハビリ病院として高い評価を得ています。

私が主に所管する総務部を中心とした事務部門は、直接、患者さんに接して治療やケア、リハビリ等を行うことはありませんが、病院を運営する上でなくてはならない部門です。総務、給与、職員の福利厚生、診療のサポート、病院経営、医療情報等職員一人一人が、日々気持ちを込めて仕事に取り組んでいます。これからも、良質な医療を安定して提供できるよう、病院を支え、患者さんやご家族に「西播磨病院を受診してよかった。」と言ってもらえるよう力を尽くしていきます。

近畿地方は、これまでで最も早く6月末に梅雨明けをしたとみられる。と報道がありましたが、まだまだ暑い日が続いています。本格的な秋の到来まで、皆様くれぐれもお身体にご自愛下さい。

もの忘れ外来のご案内

もの忘れ外来では、認知症や物忘れ等の不安に寄り添いながら、認知症の有無やその進み具合を調べるために、様々な検査を行っています。

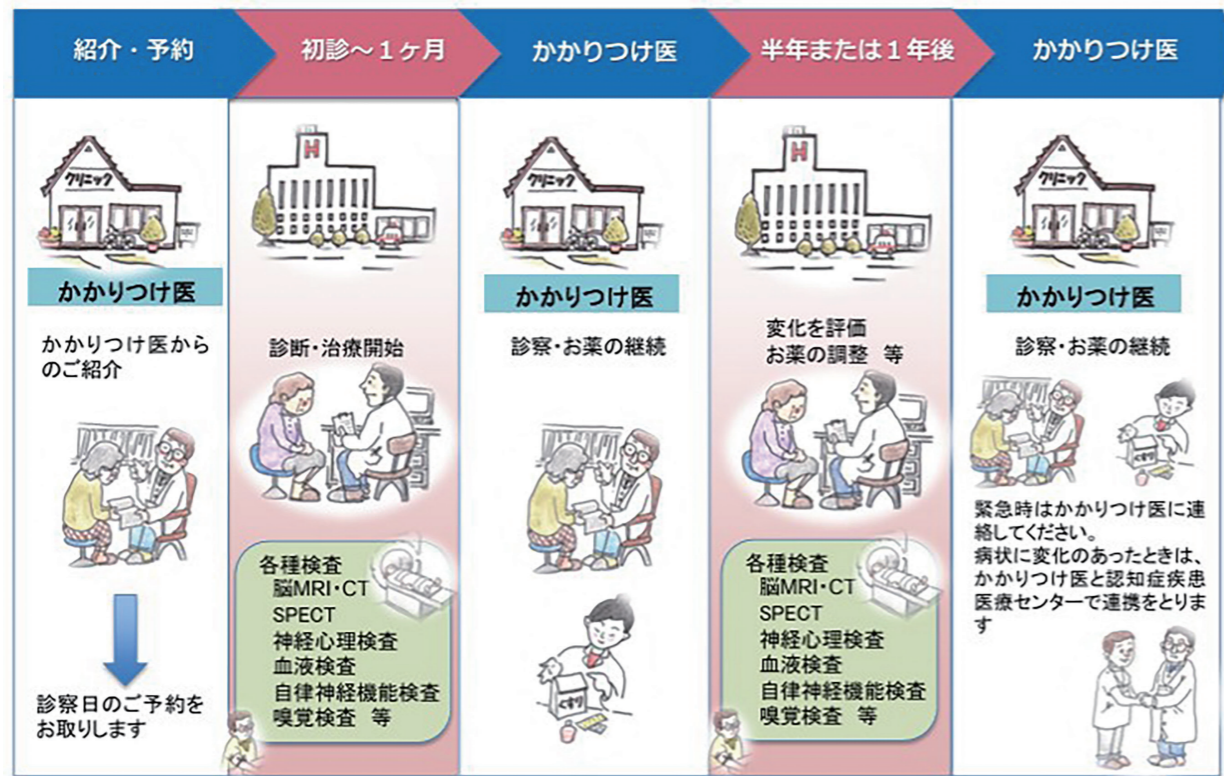
まず、MRI検査では、脳の形の変化を確認します。それに加え、血液検査で体の状態や認知症に関係しやすい病気の有無をチェックしたり、神経心理検査で質問に答えていただくことで、記憶力や注意力等の認知機能の状態を丁寧に見ていきます。

さらに、SPECT検査では、脳の血の流れを見ることで、まだ脳の形にはっきりと変化が出ていない初期の段階の物忘れでも、脳の働きが弱まっている部分がないかを調べることができます。SPECT検査は、パーキンソン病の診断にも用いることができ、症状の原因をより詳しく評価するうえで役立つ検査です。こうした検査を組み合わせるため、初めての受診では、検査に1日かかることもあります。

また当院では、地域のかかりつけの先生ともしっかりと連携を取っています。検査結果や今後の方針を共有することで、お薬の調整がスムーズになったり、症状の変化があった時に相談しやすくなったりと、安心して治療を続けていただけるように心がけています。

受診の予約は、かかりつけ医もしくは市町村事業所からの紹介で、診療情報提供書が必要となります。様式はホームページよりダウンロードして当院の認知症疾患医療センターまでFAXしてください。

もの忘れの診断・治療の流れ



兵庫県立リハビリテーション西播磨病院 認知症疾患医療センター



ふれあいスポーツ交流館について



ふれあいスポーツ交流館は、兵庫県立西播磨総合リハビリテーションセンターの一施設として、「リハビリテーション西播磨病院」、「研修交流センター」とともに、誰もが地域で安心して暮らしていけるように医療や福祉と連携しながら様々な取り組みを行っています。

西播磨病院との連携としては、月に1回「病棟レクリエーション」を行っています。患者さんに簡単な体操やポッチャ等のパラスポーツを体験していただき、楽しく運動しながら、患者さん同士の交流を行っています。また、患者さんの身体機能の維持、向上を目指し、「水中運動教室」を温水プールで行っています。

アリーナ、温水プール、トレーニング室、芝生広場があり、地域の皆さんにも活用されています。アリーナとトレーニング室は400円、温水プールは650円、各種障害者手帳をお持ちの方や子どもは半額で利用でき、介助者は無料です。芝生広場は、無料で利用できます。

先日は、アリーナで「マスターズ車いすバスケットボール大会」が開催されました。肢体に障害があるシニア選手が多く参加されて、見事な車いす操作と華麗な技、熱いプレーで観客を魅了していました。

ぜひ、ふれあいスポーツ交流館を訪れていただきたいと思います。職員一同笑顔で明るくお迎えいたします。



リスクマネジメント委員会からの活動報告

リスクマネジメント委員会では月1回各所属のリスクマネージャーが集まり、インシデント報告の共有や、医療安全研修の企画・運営、医療安全マニュアル改訂等、院内の医療安全に関する活動に取り組んでいます。毎年7月8月は2か月に渡って院内ラウンドを行い、環境改善に取り組んでいます。3チームに分かれ、チェックリストに沿って医療の現場を患者目線でラウンドします。当院のインシデントは転倒転落が一番多く、その中で環境に起因した事例は、改善後の継続状況も確認しています。転倒転落が起きやすいベッド周囲やデイルーム、トイレに加え、机や手すりの動揺やリハビリ室の機器類の配線、売店の足場環境等も、患者さんが安全に移乗・移動できるかという視点から確認しています。また、リハビリで院外周囲も歩く為、歩行練習に使用するルートでの環境確認も必須です。患者さんだけでなく職員を守る面からも、地震や火災を想定した医療機器や電子カルテのロック状況、コード類のたこ足配線等、日頃からの臆や備えが必要だと感じています。

これからも職員一人ひとりが危機管理意識を持ち、常日頃からリスク感性を養うことで、医療事故を未然に防ぐことができるよう、活動をしていきたいと思います。

